

**令和4年度静岡市協働パイロット事業**

**大・小まち探検ゲーム開発を通じた  
地域コミュニティの  
活性化プロジェクト**

**事業報告書**

特定非営利活動法人 まちなみや

## **1. 実施期間**

令和4年7月5日～令和5年3月31日

## **2. 事業概要**

現在、大谷・小鹿地区は、大谷・小鹿地区まちづくりグランドデザインに基づき、まちづくりが進められているが、現存の自治会等組織の高齢化、縮小化や大規模開発による新規住民の流入により、新たなコミュニティの形成が必要となってくる。

そこで、今回の事業では小学生によるシゴト人マップづくりを起点に、地元情報を盛り込んだ住民参画のまち探検ゲームを開発する。その過程で地域の魅力や課題に気づいたり、コミュニケーションを重ねる機会を生み出したりしたい。以下に内容を示す。

### **①シゴト人マップの作成**

大谷・小鹿地域で働く大人に小学生が取材をし、マップを作成することで、大谷・小鹿地域の魅力に気付くきっかけとする。取材前には取材の仕方をしっかりとレクチャーし、少人数で実施する。取材の音声も録音し、まち探検ゲームの要素として活用する。

### **②まち探検ゲームの開発**

静岡大学の学生とどのようなゲームがよいか、ミーティングを重ね、検討する。まずはシゴト人マップを作成するので、シゴト人情報の収集からスタートし、地域を実際に歩いたり、地元の方に話を聞かせていただき、地域情報を集めたい。今回は位置情報と連動した散策型音声ガイドシステムを活用することができるので、最新のしきけを考えることが可能。小学生にも放課後こども教室等でヒアリングを実施し、これまでにない形のゲームづくりに参画を促す。

集めた情報をシステムに落とし込み、秋のまちフェスでテスト版を実施する。参加した地域住民とミーティングを行い、今後のブラッシュアップに生かす。

・市の協働事業担当課 大谷・小鹿まちづくり推進課

### 3. 実施内容報告

#### ①シゴト人マップの作成

##### 実施内容

- ・シゴト人リサーチ・事前あいさつ・インタビュー,

2022年6月21日～7月15日

◇いちご園三軒屋 佐藤様

◇恩田原・片山土地区画整理組合 梨原様

◇JA 静岡市 南部営農経済センター 深井様

◇駿河消防署大谷出張所 涌井様

◇萩の里 唐沢様



- ・静岡大学阿部研究室・ボランティアサークル AVEC (アベック) 様 打合せ

2022年4月12日～7月29日

- ・夏休みおしごと探検隊 「シゴト人マップを作ろう！」 9:30～12:00

2022年8月10日（水）9:30～12:00

会場：静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課会議室・取材先（三軒屋・JA 静岡市南部営農経済センター・恩田原片山土地区画整理組合・駿河消防署大谷出張所）

参加者：小学校4年生4人

（静岡市立長田東小学校1人、東豊田小学校1人、南部小学校1人、静岡大学附属静岡小学校1人）

講師 取材講座 板倉りえ子（コドモンデライター）

写真講座 杉山雅彦（フォトスタジオピース）

サポートスタッフ：NPO法人まちなみびや3人、静岡大学学生8人、担当課職員2人

##### 実施内容

- ①大谷・小鹿地区の紹介、撮影・取材の仕方レクチャー

- ②各店へ取材・撮影

- ③シゴト人マップ作成 下書き→清書、完成



①写真家による撮影講座



①ライターによる取材講座



②取材の様子（三軒屋）



②取材の様子（消防署）



③マップ作成（下書き→清書）

## ■完成したシゴト人マップ

左側マップの構成	右側マップの構成
1. 子どものこころ 2. シゴト内容 3. シゴトについて① 4. シゴトについて② 5. おんはじんなじト「おー」 6. インタビューした感想	1. 子どものこころ 2. シゴト内容 3. シゴトについて① 4. シゴトについて② 5. おんはじんなじト「おー」 6. インタビューした感想

**左側マップの構成**

- 1. 子どものこころ: 「消防官」と「三軒屋」の看板が見える。消防士が水筒を持ち、消防車に向かって走っている。背景には消防署の建物と消防車がある。
- 2. シゴト内容: 「消防官」が「消防車を運転して火災を消す」ことを説明している。消防士が消防車に向かって走っている。
- 3. シゴトについて①: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。
- 4. シゴトについて②: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。
- 5. おんはじんなじト「おー」: 「おー」という声を表す絵。
- 6. インタビューした感想: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。

**右側マップの構成**

- 1. 子どものこころ: 「消防官」と「三軒屋」の看板が見える。消防士が水筒を持ち、消防車に向かって走っている。背景には消防署の建物と消防車がある。
- 2. シゴト内容: 「消防官」が「消防車を運転して火災を消す」ことを説明している。消防士が消防車に向かって走っている。
- 3. シゴトについて①: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。
- 4. シゴトについて②: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。
- 5. おんはじんなじト「おー」: 「おー」という声を表す絵。
- 6. インタビューした感想: 「消防官は火事で危険なところへ出向いて、消防車を運転して火災を消す」。



なお、当日の様子は 2023 年 8 月 13 日（土）中日新聞静岡版に掲載された。

## ②・大・小まち探検ゲームの開発・テスト版実施

「大・小まち探検ゲーム」は、大谷・小鹿の魅力を再発見する目的で作成した、スマート連動する音声クイズラリーである。夏休みに小学生が作成したシゴト人マップの情報を元に開発した。

スタートの大谷小学校からおよそ半径 600m のエリアにある 4 つのスポットを親子や家族でめぐり、取材音声を聞いてクイズラリーの答えをシートに記入、およそ 60 分ほどでゴール。

ゲーム実施日時：2022 年 11 月 20 日（日）10：00～15：00

実施会場：大谷小学校からおよそ半径 600m のエリア

参加者：午前 4 組 小学生 3 人 未就学児 3 人 大人 5 人

午後 5 組 小学生 4 人 未就学児 3 人 大人 7 人

スタッフ

NPO 法人まちなみびや 4 人、静岡大学学生（AVEC）3 人

おともたび 2 人



## 実施内容

### ■ゲームの流れ

①まち探検ゲームの準備・説明



### クイズラリーシート



②エリア内のスポットで音声を聞く



③ゴール後、撮影場所をマッピング



### ■当日の様子

参加した家族は大谷小のグランドで練習問題に取り組んだのち、それぞれのルートで4つの音声スポットを回った。スポットでは一生懸命音声を聞き取る姿が見られ、クイズの答えをシートに記入。中には音声が聞きとりにくいスポットもあり、苦戦している姿もあったが、最終的にはすべて答えることができていた。

音声については8月のシゴト人マップの取材時点で収録したものなので、今後はクイズとして使うことも意識した録音を心掛けたい。

写真を撮るミッションで参加者が撮影した写真は、こども園や三軒屋さん、まちづくり推進課などがあり、参加者それぞれが地域の魅力をどうとらえるか、知る機会となった。大切なのはなぜ魅力と思ったのか、という点なので、その説明をしっかり伝えてもらう仕組みを考えたい。

## ■体育館でグラフィックレコーディング

大・小まち探検ゲームの参加者をはじめ、出展者、来場者にヒアリングをし、まとめた。小学生から高齢者まで、多様な声が集まり、視覚的にも分かりやすく、後から来た人々はこれまでの記録を見ながら話をすることができた。



(資料として末尾に添付)

## ■大・小まち探検ゲーム アンケート

<午前 4組>

①とても楽しかった3 まあまあ1

②ゲームは

とてもわかりやすかった3 わかりにくかった1

・インタビューになると音声が聞き取りづらく、答えがわからない場所がありました。

子どもには少し難しいと思いました。イヤホン持参すればよかったです。

③今後も参加してみたい4

<午後 5組>

①とても楽しかった3 楽しかった1 まあまあ1

②とてもわかりやすかった2 わかりやすかった3

・雨天だと大変なこともあると感じた

・QRで開いていたので、次のスポットでは初めから入らなければいけず、雨の中でこずっとしまった

・わたしたちのちいきについてわかりやすかったし、音声を聞いてよくわかりました

・子どももとても楽しんでいたので、ポイントがさらに多くても楽しめると思いました

③今後も参加してみたい5

### ■開発スケジュール

- 4月～ 静岡大学の学生に大谷地域の魅力マップ作成依頼
- 5月1日 阿部先生・ゼミ学生・AVECさんと三保でおともたびシステムの視察
- 5月17日 マップ打合せ
- 6月21日 マップ用現地下見
- 7月5日 マップ打合せ・シゴト人マップワークシート案検討→修正
- 7月26日 マップ・シゴト人マップワークシート案確認
- 8月10日 おともたびシステムの概要説明・音声データ編集・テキスト作成
- 8月31日 大谷自治会連長ヒアリング
- 9月13日 クイズラリーシート検討
- 9月21日 大谷小学校歴史資料室見学
- 9月22日 ゲーム用データ入力
- 9月27日 大谷自治会連長ヒアリング
- 10月9日 ゲームの現地動作確認
- 10月30日 スタッフミーティング
- 11月10日 静岡大学学生とのミーティング
- 11月27日 スタッフミーティング
- 11月29日 おともたび担当打合せ
- 12月5日 大谷地区社協あいさつ  
大・小まち探検ゲーム簡易報告書 大谷自治会連長お届け
- 12月7日 地域の取り組み（久能山東照宮用しめ縄のわらすき）見学・取材
- 12月21日 久能山東照宮 しめ縄作り見学・取材

## 4. 成果と課題

今回の事業では、地元情報を盛り込んだ住民参画のまち探検ゲームを開発し、その過程で地域の魅力や課題に気づいたり、コミュニケーションを重ねる機会を生み出したりすることが目的である。以下、成果と課題を挙げる。

### 成果①シゴト人マップが完成、大・小まち探検ゲームの開発に生かすことができた

夏休みおしごと探検隊「シゴト人マップを作ろう！」に参加した小学生たちは、大谷地域のシゴト人に取材・撮影をし、それらをまとめたシゴト人マップの作成を通じて大谷地域の魅力に気付くことができた。また、その際に静岡大学の学生がサポートに入り、取材音声を録音、それを元にクイズを考え、まち探検ゲームを開発することができた。

## **成果②静岡大学の学生がプロジェクトに参画、地域の魅力に気付くことができた**

当日までのゲーム開発において、夏休みおしごと探検隊のサポートや音声スポットの作成などに静岡大学の学生がスタッフとして多数参加、まち探検ゲーム参加者のみならず、学生自身が当地区を再発見することにもつながった。

まち探検ゲームの参加者からは、

「私たちの地域について分かりやすかったし、音声を聞いてよくわかりました」

「子どももとても楽しんでいたので、ポイントがさらに多くても楽しめるとと思いました」との記述があり、手ごたえを感じることができた。

また、まち探検ゲームの参加者を含むイベント参加者子どもから高齢者まで、多様な住民に地域の魅力についてヒアリングを行った。グラフィックレコーディングでまとめることができた。（別紙参照）

当初想定していた「地域情報を収集するプロセスを通じて地元住民、小学生、大学生が地域のよさや課題に気づく」という点について一定の成果は得られた。

## **課題 地域住民の思いを生かしたまち探検ゲームの開発**

小学生と大学生によるシゴト人マップの作成からスタートしたまち探検ゲームの開発は、プロセスとして非常に有効だったので、今後も小学生と大学生がうまく関わるプロジェクトを軸とし、開発を進めたい。

今年度はまちなみや主導のシゴト人4スポットでゲームづくりを行ったが、今後はヒアリングなどであがってきた、地域の人にとって大切な田園風景や農業などの内容も掘り下げ、まち探検ゲームの内容をより充実させたい。大谷小学校には農具や昔の生活に使った日用品などの歴史資料室があり、現在整備が進められているので、これまでの財産を生かせないか、地域団体との連携も探りたい。





## おしごと探検隊 特別編

# 大谷・小鹿 シゴト人マップを作ろう！

8月10日(水) 9:30~12:00

会場: 静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課  
会議室 ほか (駿河区西大谷12-9)

大谷・小鹿地区はスマートインターチェンジができ、これからまちが大きく変わります！注目のまちで、シゴト人と出会ってみよう♪録音した音声データを元に、まち探検ゲームを開発予定です。取材した声がゲームで聞けるかも！？

### 取材協力先

- ・いちご園三軒屋
- ・駿河消防署大谷出張所
- ・恩田原・片山土地区画整理組合



ほか

### スケジュール

9:15	受付開始
9:30	あいさつ・取材・撮影レクチャー
10:15	取材にGO！
11:15	シゴト人マップを作成
12:00	おわり

## 参加者大募集！応募は申込フォームから！

締め切りは 7月20日(水) 必着

応募者多数の場合は抽選とし、結果は7月22日(金)にメールにてお知らせします。持ち物等詳細も、その際お伝えします。申込フォームよりお申し込みが難しい方は、メールにてご連絡下さい。

※下記QRコードよりアクセスください。

※申込フォームの入力には十分ご注意下さい。内容ご確認の上、送信をお願いいたします。

※お知らせいただく個人情報は、本企画以外には使用いたしません。

お問い合わせ：NPO法人まちなみびや

TEL : 090-9121-4461

mail : info@machinabiya.com

静岡市葵区長沼631番地の1

FAX : 054-264-7170



# 夏休み おしごと探検隊!

静岡で活躍しているプロフェッショナルと出会おう！普段は見られない仕事場が見られるかも！？（オンライン以外、現地集合・解散）



健幸・生ケーキ  
(ローケーキ)  
を作ろう！



シゴト人  
マップを  
作ろう！



パソコンを  
分解して環境・ITの  
シゴトを学ぼう！



オリジナル  
ジェラート  
を作ろう！



なりきり！  
アニメーター



## A しそ～か魚to畑 <駿河区>

8月1日(月) 午前10:00～11:30

募集人数：16名

※対象 小学1～6年（中学生可）

参加費 1000円



## B 大谷・小鹿まちづくり推進課 <駿河区>

8月10日(水) 午前9:30～12:00

募集人数：15名

※対象 小学4～6年（中学生可）

参加費 無料



## C 長沼4区公民館 <葵区>

8月17日(水) 午前9:30～12:00

募集人数：15名程度

※対象 小学4～6年（中学生可）

参加費 2000円



## D ジャルディーノ <駿河区>

8月22日(月) 午前10:00～11:30

午後13:30～15:00

募集人数：各20名程度

※対象 小学1～6年（中学生可）

参加費 1000円



## E オンライン (zoom)

8月23日(火) 午前10:00～11:00

募集人数：20名程度

※対象 小学4～6年（中学生可）

参加費 1000円

\*イラストアドバイスご希望の方は別途1000円



★申込方法 → 裏面を見てね！



NPO法人 まちばびや



令和4年度  
静岡市協働  
パイロット事業  
大・小まち探検ゲーム開発  
を通じた地域コミュニティの活性化プロジェクト

おおや おしか みりょく さいはっけん  
**大谷・小鹿の魅力を再発見！**  
**クイズとミッションをクリアしよう！**

小学生が、イキイキと働く大人に  
取材した音声でクイズを作りました。

スポットで音声を聞くと  
クイズの答えがわかるよ！

## 参加者大募集！

集合：大谷小学校運動場  
(静岡市駿河区大谷3683-2)

午前の部 10:30～12:00

受付 10:00～

午後の部 13:00～14:30

受付 12:30～

所要時間 60～90分

○募集数：20組

\*小学生以下大人同伴

○持ち物：スマートフォン

○参加費：無料

○参加賞あり

\*駐車場はありません。

11/20(日)



午前の部

午後の部

定員に達しなければ  
当日参加ができます。

← 申し込み

【主催】NPO法人まちなみびや

【協力】JA静岡市南部営農経済センター いちご園三軒屋 駿河消防署大谷出張所  
恩田原・片山土地区画整理組合 静岡大学公認ボランティアサークルAVEC  
静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課（順不同）

【お問い合わせ】NPO法人まちなみびや info@machinabiya.com 090-9121-4461



12/20まで体験できます！  
自分のペースで  
5ヶ所の音声を聞いてみよう！

### 大谷・小鹿マップ



旅先でスマホがあれば  
無料で楽しめます

◎大・小まち探検ゲームは  
「おともたび」を活用しています。  
「おともたび」は、株式会社Otonoが提供する  
GPS連携型音声ガイドシステムです。

体験用はこちら▶



令和4年度  
静岡市協働  
パイロット事業  
大・小まち探検ゲーム開発  
を通じた地域コミュニティの  
活性化プロジェクト



**大谷・小鹿地域の魅力を音声で楽しむクイズラリーです。**

**イキイキと働く大人に**

**小学生が取材し、クイズを作りました。**

**スマホで音声を聞き、ゲームにチャレンジ！**



\*『大・小まち探検ゲーム』の大・小とは…

①大谷・小鹿 ②大学・小学校 ③大規模開発のまちで小さなコミュニティを作っていく  
そんないろいろな意味を込めています！

●  
ポイントに行って  
音声を聞くと答えがわかるよ！



位置情報連動 散策型音声ガイド「おともたび」

### 楽しみ方

1 QRコードを読み取る →

読み取り後に「おともたび」がスタートします。



2 音声を聞こう

地図の●アイコンに近づくと音声がスタートします。

3 クイズ・ミッションに挑戦！

答えを記入し、写真を撮って送ってね！

(所要時間およそ 60~90 分)

参加チーム名



参加チーム名

- 約束**
- 小学生以下の子さんは大人と回りましょう。
  - スマホに集中し過ぎず、車や自転車に注意しましょう。
  - けがや体調不良などは本部へ電話してください。(まちなみびや 090-9121-4461)



## ミッション

**歩いていて見つけた、とっておきの写真を1枚以上送って下さい。**

「コレナニ?」「なんかスゴイ…」「気になる…」などあなたの心が動かされた写真と一緒にコメントをぜひ。見つけた場所も地図で教えてね。

\*今後、まちなみびやで紹介させていただくことがあります。人物写真を撮られた際は、その方にも対外的に紹介される可能性があることをご確認下さい。

送り先  
まちなみびや  
公式 LINE

スタッフチェック欄 写真受け取りました!



## クイズ

答えは□にひらがなで書いてね。



練習問題 恩田原・片山土地区画整理組合 萩原さんのクイズ

Q 萩原さんはこの仕事をしていて多くの人と関わるなかで、特に気をつけていることが2つあるそうです。

それはなんでしょう？ 答え①  やすく  やすく話す



いちご園三軒屋 佐藤さんのクイズ

Q 佐藤さんは、「あること」を通じて近所の子どもたちと交流を深めているそうです。  
その「あること」とはいったい何でしょう？

ヒント: 小1から続いていること 答え    

JA 静岡市南部宮農経済センター 松尾さんのクイズ

Q 松尾さんは2021年の東京オリンピックの際、ある国の野菜栽培を農家さんに提案しました。さて、その国とはどこでしょう？

やさしさいっぱい ていあん  
答え     

駿河消防署大谷出張所 涌井さんのクイズ

Q 涌井さんは災害救助の際、ある生き物の命を助けました。その生き物とは何でしょう？

答え  

大谷・小鹿まちづくり推進課課長 松井さんのクイズ

Q 松井さんのやりがいは2つあります。どんなことでしょうか？

答え①

 

に残ること

答え②

みんなさんが

    

くれること



**いちご園**  
えん  
さんげんや  
**三軒屋**  
真心のこもった商品をお届けする生産者直売型いちご園です。自販機は迫力満点！



おんどうばら かたやま  
**恩田原・片山**  
とちくかくせいりくみあい  
土地区画整理組合  
土地の持ち主や静岡市と協力し、皆のための新しいまちづくりを進めています。

とちくかくせいりくみあい  
**土地区画整理組合**

日本平久能山  
スマート IC

## 大谷・小鹿マップ



### 駿河消防署 大谷出張所

消防車で火を消したり、災害時に人を助けます。日頃は防災活動もしています。



### JA 静岡市南部 えいのうけいざい 営農経済センター

農家の人に肥料や農薬などを売り、生産から販売までお手伝いをしています。



### 静岡市大谷・小鹿 すいしか まちづくり推進課

地元の人や企業と一緒に、大谷・小鹿地区のまちづくりを進めています。



大・小まち探検ゲームは、「おともたび」を活用しています。  
「おともたび」は、株式会社 Otono が提供する GPS 連動型音声ガイドシステムです。



### NPO 法人まちなみびやとは…

こどもと地域をつなぐ教育 NPO です。こどもたちが地域のヒト・モノ・コトと出会うことで豊かになれるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。小・中学校でのキャリア教育支援やこども 10 円商店街、おしごと探検隊など実施中。

所在地：静岡市葵区長沼 631-1 [info@machinabiya.com](mailto:info@machinabiya.com)



詳しくはこちら

【主催】NPO 法人まちなみびや

【協力】JA 静岡市 南部営農経済センター いちご園三軒屋 駿河消防署大谷出張所 恩田原・片山土地区画整理組合 静岡大学公認ボランティアサークル AVEC 静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課 順不同